

今月の歌

♪ 背くらべ ♪

柱のきずは おととしの
五月五日の 背くらべ
粽たべたべ 兄さんが
計ってくれた 背のたけ
きのうくらべりゃ 何のこと
やっと羽織の 紐のたけ

作詞：海野 厚/作曲：中山 晋平



童謡の里

ひがしくさみ



東朽網市民センターだより



第311号 令和6年5月15日発行

北九州市立東朽網市民センター

小倉南区大字朽網1215-1

TEL: 475-8861

FAX: 475-8862

休館日: 日曜日、祝休日

ホームページアドレス

<http://www.ktqc01.net/mina/hksf/>

発行責任者: 中村 孝

人権市民講座

『障害者の人権について』

日時: 6月5日(水) 10時~12時
場所: 東朽網市民センター 多目的ホール
講師: (公財)北九州市身体障害者福祉協会
参加費: 無料
定員: 20名
※上履きをご持参下さい。



行事予定



- 15日(水) 妊産婦・乳幼児なんでも相談(予約不要)
市民講座「脱口コモプロジェクト①」(13時~14時)
- 18日(土) 生活安全パトロール代表者会議(19時30分~)
- 19日(日) 両校区グラウンドゴルフ大会
(中央公園 8時30分集合)
昭和池周辺・もみじ谷の環境整備(9時~)
- 26日(日) ラジオ体操(中央公園 6時30分~)
- 28日(火) 合同定例会(19時~)



- 1日(土) 生活安全パトロール(19時20分集合)
- 5日(水) 人権市民講座
「障害者の人権について」(10時~12時)
- 8日(土) 朽網川河口の漂着海藻類、ゴミの撤去(13時~)
- 9日(日) ラジオ体操(中央公園 6時30分~)
- 11日(火) ふれあい会議(10時~)
- 12日(水) 特定健診(13時30分~15時)
- 15日(土) 生活安全パトロール(19時20分集合)
- 16日(日) 昭和池周回道路環境整備(9時~)
朽網校区・東朽網校区合同(予備日6月23日)
- 19日(水) 妊産婦・乳幼児なんでも相談(予約不要)
市民講座「脱口コモプロジェクト②」(13時~14時)
- 23日(日) ラジオ体操(中央公園 6時30分~)
- 26日(水) フリースペース「のいちご」
「おはなし会」(10時30分~11時30分)
特定健診結果返し(13時30分~)
- 29日(土) 市民講座(里っ子クラブ合同)
「カブトガニ産卵観察会 事前学習」(10時~12時)

市民講座(里っ子クラブ合同)

東朽網 里海の春夏秋冬 《カブトガニ産卵観察会 事前学習》

日時: 6月29日(土) 10時~12時
場所: 東朽網市民センター 多目的ホール
講師: 日本カブトガニを守る会
福岡支部 支部長 高橋俊吾氏

参加費: 無料
定員: 25名

※上履きをご持参下さい。



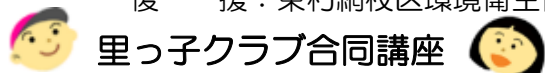
《カブトガニ産卵観察会と 朽網川河口と海辺の清掃》

日時: 7月7日(日) 9時~10時30分
場所: 朽網川河口付近
講師: 日本カブトガニを守る会
福岡支部 支部長 高橋俊吾氏

参加費: 無料
定員: 50名

※屋外の講座: 暑さ・紫外線・虫よけ対策(長袖・長ズボン・帽子等)・水筒(水分補給) 持参下さい。

共催: 東朽網校区まちづくり協議会
水と緑の美化プロジェクト委員会
後援: 東朽網校区環境衛生協会



里っ子クラブ合同講座

【里っ子クラブでのお申込みは小学校で配られる
チラシをご覧ください。】

【お申込み・お問い合わせ】

東朽網市民センター ☎475-8861

「水と緑の美化プロジェクト」よりお知らせ

4月23日(火) 昭和池展望駐車場で、関係者が出席して、安全祈願祭を行いました。

昭和池周辺及び朽網川の環境保全活動において、事故や災害に遭わないよう祝詞・お祓いを受け、玉串を奉納しました。

まつりみなみ2024 in小倉駐屯地

*日程: 令和6年8月31日(土)【予備日9月1日(日)】

*場所: 陸上自衛隊小倉駐屯地

※5月7日(火)より予約開始しています。

特定健診のお知らせ

- 特定健診日時
 - ① 6月12日(水) 13時30分~15時
 - ② 10月16日(水) 13時30分~15時
 - 診断結果と健康教室
 - ① 6月26日(水) ② 10月30日(水)
 - 場 所: 東朽網市民センター
 - 対象者: 北九州市国民健康保険に加入している
40~74歳の方(特定健診受診券が送付されます)
 - 料 金: 無料
 - 持参するもの: 特定健診受診券と国民健康保険被保険者証
事前に 電話予約が必要です(先着順)
- 【集団検診予約センター】(平日9時~17時)
TEL: 093-953-6168/0570-783-077



2024年度 東朽網校区役員紹介 (敬称略)

自治連合会

会長	利光 央	本町自治会長	片山 良二
副会長	久野 正敏	東町自治会長	池部 康平
副会長	片山 良二	南町自治会長	犬塚 節子
会計	米井 唱満	宇土自治会長	宇土 孝治
書記	勅使河原 航	アワラケ自治会長	利光 央
体育委員長	岡田 賢彦	南ハツ自治会長	豊永 晃

社会福祉協議会

会長	青木 孝夫
副会長	久野 正敏
副会長	植山 さち子
事務局長	中村 孝
事務局・会計	園田 幸恵
事務局	幾野 由美子
事務局	片山 みづえ

まちづくり協議会

会長	利光 央
副会長	久野 正敏
副会長	片山 良二
事務局長	玉田 哲高
会計	轟本 さおり

消防ヘリコプター「きたきゅう」による訓練のお知らせ

北九州市消防局消防航空隊

1、内 容

消防ヘリコプターを使用した水難救助救出訓練

2、日 時

令和6年5月10日(金) 10時00分～12時00分

令和6年5月17日(金) 同上

令和6年5月24日(金) 同上

3、場 所

小倉南区大字朽網「昭和池」

4、訓練実施隊

(1) 消防航空隊 (2) 小倉南消防署

水難事故に対する災害対応力の強化を図るため、ヘリコプターを使用した救助救出訓練を行います。ヘリコプターの騒音等ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。



《お問い合わせ》

北九州市消防局消防航空隊

住所：北九州市小倉南区空港北町6番

TEL：093-475-6701

防災スピーカーの テスト放送を実施します

災害の発生に備え、防災スピーカーのテスト放送が下記の通り行われます。この放送は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いたテスト放送で、全国で一斉に行われます。

実施日時：①令和6年 5月22日(水) 11時00分

②令和6年 8月28日(水) 11時00分

③令和6年11月20日(水) 11時00分

④令和7年 2月12日(水) 11時00分

内 容：市内55箇所に設置している防災行政無線のスピーカーから、「これは、Jアラートのテストです」×3回「こちらは防災、北九州です」等の放送(1回のみ)があります。

*スピーカーは朽網地域では、朽網川大橋交差点に設置されています。

申込
不要

小倉南区子育てサポーターの会「みなみん」

あそびの広場

令和6年6月8日(土) 10時30分～13時

場 所：小倉南生涯学習センター 3階

対 象：主に未就学児と保護者

参加
無料

わらべうた てあそびうた 手作りおもちゃ バルーンアート
絵本の読み聞かせ パネルシアター 子育て相談コーナー

主 催：小倉南区子育てサポーターの会「みなみん」

小倉南区役所コミュニティ支援課

問合せ：951-4115 (岩元・前田)

子育てサポーター養成講座

子育て中の親子の気軽な相談相手や見守りなど、地域でボランティア活動をしてくださる子育てサポーターを養成します。4回以上受講された方は、北九州市の子育てサポーター登録証をお渡しします。

◆日 程：6/27(木)、7/3(水)、7/10(水)

7/16(火)、7/25(木) 全5回

◆時 間：10時～12時 ◆受講料：無料

◆会 場：小倉南生涯学習センター2F 特別会議室

◆定 員：30名(先着順)

◆申込先：小倉南区役所コミュニティ支援課

TEL 951-4115 (岩元・前田)



北九州市民カレッジ 地域力アップセミナー

他者との関係づくりやファシリテーション、地域課題の見つめ方や協働のまちづくり等、地域づくりに活かせるスキルを学び、最終回は各グループで企画した事業の報告会を実施します。楽しく学び合い、地域活動の担い手を目指していきましょう！

【会 場】北九州市立生涯学習総合センター

小倉北区大門1-6-43 ☎571-2735

【日 時】6月4日～8月6日 10時～15時

毎週火曜日 全10回 【受講料】3,000円

※詳細は 北九州市立生涯学習総合センターへ



神幸祭

第206回神幸祭が5月3日(金・祝)に行われました。

当日は、祭り日和に恵まれ、朽網東山車は貴船神社を出発して各町内を巡行した後、プレオープンした都市計画道路6号線を試走し、人形飾山7台が勢ぞろいして式典が取り行われました。その後、綿都美神社に奉納。お神楽や餅まきと盛大かつ賑やかな1日を過ごす事が出来ました。関係者の皆様、お疲れ様でした。



北九州・平尾台

トレイルランニングレースが行われました！

4月21日(日)早朝までに雨が上がり、選手たちは泥だらけでエイドステーションに到着する悪コンディションでしたが、無事「北九州・平尾台トレイルランニングレース」が開催されました。今年も、恒例の餅の振る舞いが行われ、楽しみにしていた選手たちの大きな力となり、ゴールを目指して駆け抜けていきました。

